身体的拘束最小化への取り組み

屋久島徳洲会病院

患者さんの尊厳を守り、
身体的拘束に頼らない医療・看護・介護を実践します

その人らしさを
大切にします



身体的拘束を行うための３要件

❶ 切迫性
生命または身体が危険な状態にある

❷ 非代替性
他に代わる方法がない

❸ 一時性
一時的な対応である

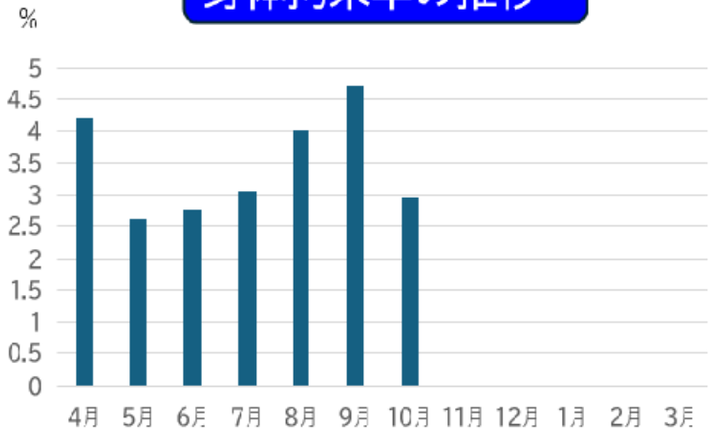
※３要件をすべて満たす場合のみ実施します

身体拘束率　月次報告

令和8年10月

2.96%

身体拘束率の推移



安心・安全な
医療・ケアを
めざして
全職員で
取り組みます

身体的拘束最小化のための取り組み

- ☑ 身体的拘束最小化カンファレンスの実施
- ☑ 多職種による事例検討
- ☑ 認知症ケアの強化
- ☑ 環境調整による転倒予防
- ☑ 家族との情報共有
- ☑ 身体的拘束解除事例の共有



患者さんの尊厳を守るため
身体的拘束ゼロを
目指して
全職員で取り組んでいます

ご意見・ご相談がありましたら、
スタッフまでお声かけください。

屋久島徳洲会病院
身体的拘束最小化委員会

医療法人徳洲会
生命だけは平等だ